

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	年 月 日 ()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	川南町 (454052)
地域名 (地域内農業集落名)	浪掛地区 (浪掛、高下、黒鯛、菅原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	52.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	48.2 ha
② 田の面積	46.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	7.3 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、川南町の東側に位置し、認定農業者を中心に水稻、飼料作物を基幹作物として農業が盛んな地域である。農業者の高齢化や後継者不足が顕著で、地区内外の担い手への農地利用が進んでいる地域である。今後も高齢化等による担い手不足は進んでいくので、耕作放棄地が増加しないよう持続的に農地の利用を図りながら、担い手の育成、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していくことが喫緊の課題である。

農業者:48人

主な作物:水稻、飼料作物

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水田は、早期水稻やWCS、飼料作物を作付けするとともに、担い手への農地集積・集約化を進め、農作業の効率化を図る。

担い手は、水田の水管理を適切に行うため、可能な限り地域内で確保しつつ、地域外からも確保することで持続的な農地利用を目指し、農地が耕作放棄地化しないように努める。

また、多面的機能支払交付金を継続して活用し、農地の保全・管理を維持していく方針である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針					
農地中間管理機構への貸付けを進め、農地の集積・集約を図る。					
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標					
現状の集積率	75	%	将来の目標とする集積率	75	%
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標					
担い手への農地集積・集約により、集団化を目指す。					

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組					
農地中間管理機構を活用して、担い手への農地集積を進める。					
(2)農地中間管理機構の活用方法					
担い手の経営意向を踏まえ段階的に集約化を進める。					
(3)基盤整備事業への取組					
機械の大型化に対応するため、農道の整備、畦畔除去等により効率化を図っていく。					
(4)多様な経営体の確保・育成の取組					
農業法人を含む認定農業者、農業後継者を中心に持続的な農地利用につなげ、産地の維持や農業者育成に取り組んでいく。					
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組					
作業の効率化が期待できる防除、田植え、稲刈り、ロール作業は、委託を進める。					

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨その他	
【選択した上記の取組内容】				
①アナグマ、タヌキ、サル、シカ、カニ(畦に穴を開ける。)等の駆除を関係機関に依頼するとともに、ジャンボタニシの駆除に取り組む。				
③ドローン防除を引き続き利用する。				
⑦多面的機能支払交付金を活用して、農用地、水路の保全・管理を図る。				
⑨引き続き耕畜連携に取り組み、補助金制度を活用する。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		露地野菜	0.6 ha	ha	露地野菜	1.2 ha	ha	A	
2	認農		和牛繁殖	0.0 ha	ha	和牛繁殖	2.2 ha	ha	B	
3	認農		水稻・露地野菜	1.2 ha	ha	水稻・露地野菜	1.2 ha	ha	C	
4	認農		露地野菜	1.0 ha	ha	露地野菜	1.0 ha	ha	D	
5	認農		施設野菜	8.1 ha	ha	施設野菜	10.7 ha	ha	E	
6	到達		施設野菜	0.2 ha	ha	施設野菜	0.2 ha	ha	F	
7	到達		露地野菜	0.2 ha	ha	露地野菜	0.2 ha	ha	G	
8	利用者		水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	H	
9	認農		水稻・養鶏	9.4 ha	ha	水稻・養鶏	9.4 ha	ha	I	
10	認農		和牛繁殖	3.2 ha	ha	和牛繁殖	3.2 ha	ha	J	
11	利用者		水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	K	
12	認農		水稻・露地野菜	3.1 ha	ha	水稻・露地野菜	3.3 ha	ha	L	
13	利用者		水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	M	
14	到達		水稻	1.2 ha	ha	水稻	1.2 ha	ha	N	
15	利用者		露地野菜	0.4 ha	ha	露地野菜	0.4 ha	ha	O	
16	認農		和牛繁殖	0.3 ha	ha	和牛繁殖	0.3 ha	ha	P	
17	利用者		水稻	2.0 ha	ha	水稻	2.0 ha	ha	Q	
18	認農		施設野菜	0.6 ha	ha	施設野菜	0.6 ha	ha	R	
19	認農		施設野菜	0.6 ha	ha	施設野菜	0.6 ha	ha	S	
20	利用者		水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	T	
21	認農		施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	U	
22	認農		和牛繁殖	0.9 ha	ha	和牛繁殖	0.9 ha	ha	V	
23	認農		露地野菜	0.2 ha	ha	露地野菜	0.2 ha	ha	W	
24	利用者		露地野菜	0.4 ha	ha	露地野菜	0.4 ha	ha	X	
25	利用者		露地野菜	0.4 ha	ha	露地野菜	0.4 ha	ha	Y	
26	認農		施設野菜	1.0 ha	ha	施設野菜	1.0 ha	ha	Z	
27	到達		露地野菜	0.7 ha	ha	露地野菜	0.7 ha	ha	AA	
28	認農		施設果樹	1.3 ha	ha	施設果樹	1.3 ha	ha	AB	
29	認農		和牛繁殖	0.5 ha	ha	和牛繁殖	1.2 ha	ha	AC	
30	認農		和牛繁殖	0.0 ha	ha	和牛繁殖	0.7 ha	ha	AD	
31	認農		露地野菜	0.3 ha	ha	露地野菜	0.3 ha	ha	AE	
32	認農		和牛繁殖	0.3 ha	ha	和牛繁殖	0.3 ha	ha	AF	
33	利用者		水稻	0.6 ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	AG	
34	利用者		水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	AH	
35	利用者		水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	AI	
36	認農		施設果樹	0.3 ha	ha	施設果樹	0.3 ha	ha	AJ	
37	認農		露地野菜	0.2 ha	ha	露地野菜	0.2 ha	ha	AK	
38	利用者		水稻	1.0 ha	ha	水稻	1.0 ha	ha	AL	
39	利用者		水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	AM	
40	利用者		水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	AN	
41	認農		露地野菜	0.3 ha	ha	露地野菜	0.3 ha	ha	AO	
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		